

19. 等周問題難題 (1)

寺阪英孝 (阪大)
(1946 VII 16 発行)

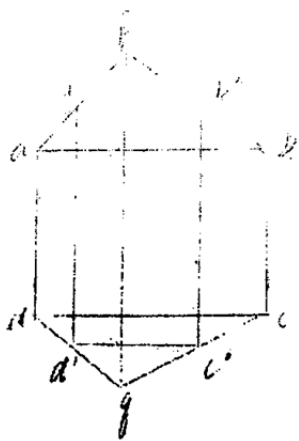
周、長さの與へられ、平面図形ノ中、面積最大ノ
面積ヲ持ツ。トイフ等周問題ヲ説キ初メル、ニ
"Steinerハ先ツ、同周ノ等角ト切り出スノハ

余リ = ϵ cogito ergo sum 式 + ノヲ、

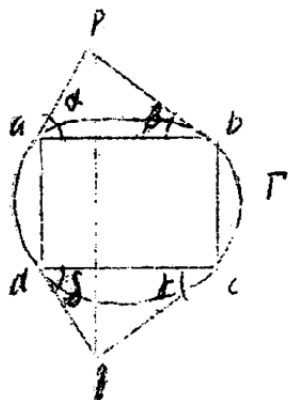
定理 内接平行四辺形カ常ニ矩形トナルヨウナ卵形線
ハ内接アル。

トイフニトテ使ツテヤツタラトウカト思ヒツイタ
ノデスガハニツノ定理ヲ文献テアハテ、探シ廻ツテ
モ素人ノカテニサーヲ見當リマセン。止ムヨ得ズ
近クノ人ニモ考ヘテ頂イテ解クニハ解キマンタカ
周知ノ証明カ勿論アルコトト思ヒマス。御教示下サイ
訳ニ説明ヲ述ヘマス。

(1) 卵形線ヨリ前ニ 連続閉曲線カラモ出発出来ル
ケレト 簡單ノタメ卵形線カラ初メル 定理ノ性質
ヲ持ツ與へられ、曲線ヲ「ト」名付ケヨウ
「カ」直線部分ヲ含メハ 矩形トラサル平行四辺形
カ内接出来ルカラ 直線部分ハ含マナイ。



今 $abcd$ カ内接矩形ナリ、ソレト
 辺カ平行ナ矩形 $a'b'c'd'$ ヲ内接セシ
 又 $a'b'c'd' \rightarrow abcd$ トスレバ、
 $a, b, c, d =$ 互ニテ片側ノ切線、交点
 P, Q ノ結ブ直線 PQ 〃 $ad, bc =$ 平行
 ナルコトカ分ル。
 $ad \parallel PQ \parallel bc$

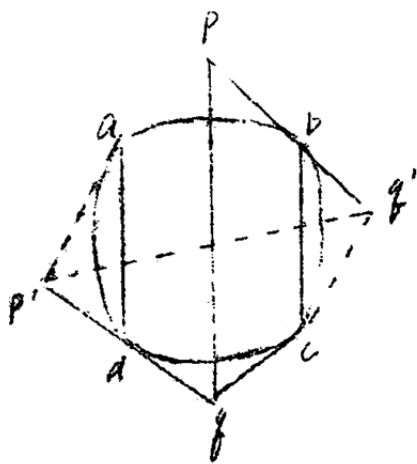


依ツテ同ノ如ク角 $\alpha, \beta, \gamma, \delta$ ノ
 定ナルト

$$\frac{\tan \alpha}{\tan \beta} = \frac{\tan \delta}{\tan \gamma}$$

トナル。

(ii) コレヲ同ニルト Γ ノ各点 = 於テ切線ヲ有スル事
 カ分ル、又ツ a ノ與ヘラレタ Γ 一ノ点トフル Γ 〃



卵形線故、高口可附番個ノ点ヲ
 除イテ切線カアル。ソレ故
 $ab \perp ad$ ナル b, d ヲ選ニテ、
 $b, d =$ ハ切線カアルヨウニ出来
 ル。矩形 $abcd$ ヲ逆ツテ同ノ如ク
 片側ツツノ切線ヲ引ケル $PQ \parallel ad$
 及ヒ $P'Q' \parallel ab$ 、コウナルハ
 $a, c =$ 於イテ夫ノ両側ノ切線カ
 一致スル場合ニ限ル。ヨツテ a

= ハ切線カ存在スル。(切線ノ存在ノ証明ハ角谷氏ニ
 ヲル)

(iii) Γ ノ直線部分ヲ含マテイカラ、切点ノ切線ニ対
 シテ一ツニ極マリ、(但シ向キヲモ與ヘラトシテ) 且
 切線ヲ $x \cos \theta + y \sin \theta = p(\theta)$

テ表ハセバ、相違立シク切線ノ交点ノ極限トシテ
 切点カ出ルカラ、ソノ画リニ計算テユクト $p(\theta)$ 、

存在が分り、同時 = 切点の式

$$x = p(\theta) \cos \theta - p'(\theta) \sin \theta,$$

$$y = p(\theta) \sin \theta + p'(\theta) \cos \theta$$

が成ル。

(IV) 今一定方向、内接矩形、一辺、長カヲ d = 定付ケルト、コノ矩形、 Γ 、直径 = 定付ク 依ツテ任意



ノ方向 = 一定、切線ヲ引ケバ、ソノ切線 p, p' ヲ結ブ直線ハ切線ト直交スルコト = ナル。今 (III) ノ式 = 於テ、 θ 1 $\theta + \pi$ ト = 代スル Γ 上ノ点 $P(x_1, y_1)$ 、 $Q(x_2, y_2)$ ヲ結ブ直線カ切線 = 垂直ヲアルトイフコトヲ式 = 書キト、

$$p'(\theta) + p'(\theta + \pi) = 0$$

カ得ラレ、従ツテ

$$p(\theta) + p(\theta + \pi) = \text{const.} = d$$

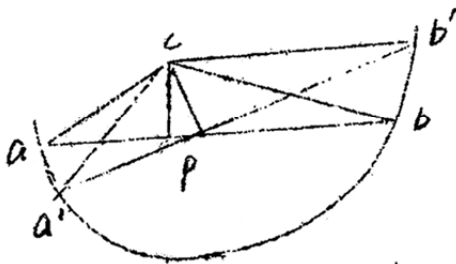
トナル。即チ Γ ハ一定カノ定幅曲線ナラシム。

(V) 以上ノ準備、モト = 証明、本題 = 入ル。

今直径 d ヲリリ Γ 上ニ弦ヲ引キ、ソノ包絡線ヲ考ヘテ見ル。マツ弦 ab = 近ク弦 $a'b'$ ヲトリ $ab \equiv a'b'$ トスル。 aa' 、垂直 = 等分線ト、 bb' 、垂直 = 等分

線ト、交点ヲ c トスルハ、

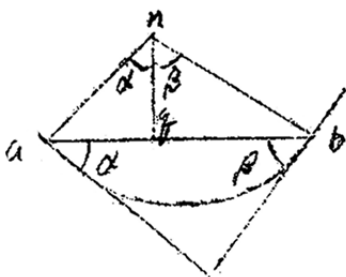
$$\triangle abc \equiv \triangle a'b'c'$$



依ノテ c カラ $ab, a'b'$ へ、垂線ハ等長ヲアル。ソレ故 $ab \cap a'b' = p$ トスレバ、 cp ハ $\angle apb$ 、= 等分線トナル。今 $a'b' \rightarrow ab$ トスレバ、 c 1

a, b = 定ケル Γ 、法線、交点 n = 收斂シ、従ノテ

cp ハ n カラ ab へ下シテ垂線 np = 收斂スル。依ツテ p 点カ正 = ab ト包絡線ト、切点ナラシム



(コレハ平面、cinématique、理論カラ

カ論周知ナスカ、無圖 = 微分シテ

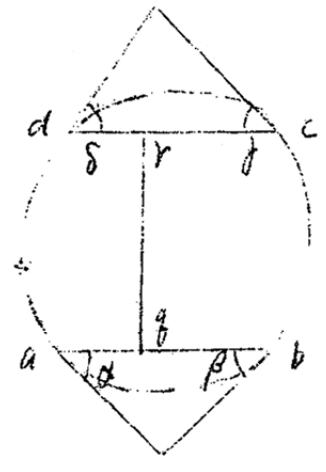
タイノテ丁寧ニヤツタテス。又包絡線

トイフノハカナル隣接交点ノ極限ノ軌跡トイフ意味

= トリ, 必ズシモ切スルカトウカハ内ハナイ) スルト 図 = 於テ

$$ag \cdot bg = \tan \alpha = \tan \beta$$

1) + 11.



今 ab ト 平行 + 等長弦 cd = ツイテモ 包絡線トノ切点 r ヲ考ヘレバ 同理 = ヨリ

$$dr : cr = \tan \delta : \tan \epsilon$$

マルト (ii) ノ 等式カラ

$$ag : bg = dr : cr$$

休ツテ g トハ ab, cd = 垂直テアル。 即チ 定長弦ノ 方程式ヲ

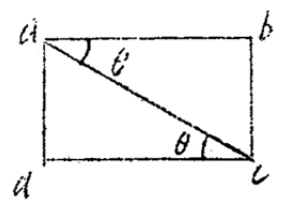
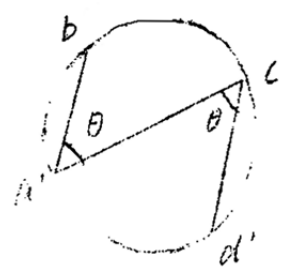
$$x \cos \theta + y \sin \theta = p(\theta)$$

トシテ ソノ 包絡線ヲ 求メタトマレハ ソノ 平行ナ = 切線 切点ヲ 結ブ 直線カ 切線 = 垂直ト + ヲテ アル

コノ 包絡線ハ 卵形線カトウカハ 角ヲ + イカ コノ Sachverhalt ハ (iii), (iv) = 於ケル 事情ト 余ノ 同一テ アルカラ, 縦ノテ コノ = 平行切線向ノ 幅ハ 一定ガト云フニト = ナル 云ヒ 換ヘルト,

"Γ = ハ 月ユル 方向 =, 互 = 合同 + 矩形カ 内接出来ル" トイフコトカ 分ツタノテアルカラ, モウメキタモノテアル。

(vi) アトハ 証明, 仕エテ = 適キナイ。 先ツ, 内接矩形ノ 対角線ハ Γ ノ 直径 = ナル 何者 矩形ヲ abcd トシ 対角線 ac ト 辺 ab トノ + ス 角ヲ θ トシヨク。 今任意ニ 直径 a'c' ヲ引キ, コレト θ = 等シイ 角ヲ + ス 弦 a'b', c'd' ヲ引ケバ, a'b' ≡ c'd' テアツタトシテモ, a'c' ヲ 等長 d'ノマ、Γ = クルクル 廻シテ行ケバ, a'b'トc'd'トハ 入レ換リ = ナル 等故, 何処カデ a'b' ≡ c'd' トナル場所ガアル。 ソノ位置ヲ 特 =



a'b'c'd' トマレハ コレハ 矩形テアリ,

C'' の直径デアツテ且 $\angle bac$ の $\theta =$ 等シイ。

(V) 結果 = ヨレハ 與ヘラレタ 矩形 $abcd$ と 辺ガ 平行テ
 デ $\angle abc$ の 合同 + 矩形カ 内接 出スル 著テアル
 テハ 角 θ の 關係カラ \angle の 兩君ハ 一致セネハナラヌ。 標ツテ
 ac の 長サハ $a =$ 等シク、 從ツテ ac ハ 直径トナル

サテ 今 一直径 ab ヲ キメテオク。 Γ ハ a ガ 切線ヲモツ
 カラ、 a ヲ一端トスル 直径ハ ab 、 外ニハナシ。

ソコテ 今 c ヲ a, b 以外ノ Γ 上ノ 點トシテ、 ac ヲ一辺
 トスル 矩形ヲ 内接セシメレハ、 ab 通ルコノ 矩形、 対角線
 ハ、 a ニカミケル Γ ノ 直径デアリ、 從ツテソレハ ab テナケ
 レハナラヌ。 即チ acb ハ 直角 依ツテ Γ ハ ab ヲ 直径ト
 スル 円周ト一致スル

—以上—